

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	機能が形態をつくるという事にとどまると建物は建築にならない。間取りをつくっただけでは美しい室内にはならない。建築の美しさや景観との調和は建築の機能ではなく外観や色彩や素材感である。基礎造形を学び、建築デザインの基本を習得する事をねらいとしている。	特になし。	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。3課題程度からデザインコンセプトモデルを作成する事により基礎造形を学ぶ。各個人が設定した内容から導いた作品をプレゼンテーションする。	【専門知識スキル】:課題を読み解き、空間や造形で模型を表現する事ができる。 【社会人基礎力】:主体性、課題発見力、想像力、柔軟性。	【受講ルール等】指定日時に指定場所へ指定された方法で提出する。【評価の観点】1.授業への取り組み姿勢2.課題作品の完成度3.プレゼンテーション能力【評価項目(評価の方法)】1.平常点(受講姿勢など2.課題評価(コンセプト・提案力・表現力)3.出席率(但し必要出席率80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位不認定とする。)		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	基礎造形概論、建築概論説明、課題説明、課題1製作(相手を思いやる)	造形手法を知る。先人の建築を見て知識、見識を深める。スタディ模型を製作する。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
2	課題1製作	スタディ模型を製作する。(講評前半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
3	課題1製作	スタディ模型を製作する。(講評後半)ブラッシュアップした模型を製作する。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
4	作品発表、講評会	各自作品発表を行い、講評会を行う。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
5	課題2製作(周辺環境を読み解く)	スタディ模型を製作する。(講評前半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
6	課題2製作	スタディ模型を製作する。(講評後半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
7	課題2製作	ブラッシュアップした模型を製作する。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
8	作品発表、講評会	各自作品発表を行い、講評会を行う。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
9	住宅史概論、住宅課題製作(スタディ模型)	住宅史について理解する。先人の建築を見て知識、見識を深める。コンセプトを検討する。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
10	住宅課題製作(スタディ模型)	スタディ模型チェック(講評前半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_住まいのデザイン_松月浩子.xlsx

11	住宅課題製作(スタディ模型)	スタディ模型チェック(講評後半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
12	住宅課題製作(スタディ模型2)	ブラッシュアップ模型チェック(前半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
13	住宅課題製作(スタディ模型2)	ブラッシュアップ模型チェック(後半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
14	住宅課題製作(スタディ模型2)	ブラッシュアップ模型チェック(後半)			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		
15	作品発表、講評会	各自作品発表を行い、講評会を行う。			A3用紙(用紙にある程度固さがある事)、はさみ、カッター、カッターマット、定規、のりなど模型製作に必要な材料、パソコン		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_製図Ⅰ_大澤・村上.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	建築・設計を学ぶための入門編。図面の模写を通して道具の使い方のおさらい、線の描き方、縮尺など製図の基本ルールを身に付ける。また、図面から立体的な空間を把握する基礎能力を養うことを目的とする。	建築製図 基本の基本(学芸出版社)	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。1インテリア建築における製図においての平面図、断面図、立面図の描き方を学ぶ。2住宅の基本図面を描く順序と意味を学ぶ。後半からはインテリアデザインコンペを行う。	【専門知識スキル】:1. 住宅における基礎的な図面表現ができるようになる。2. 建築図面の基本的な見方が理解出来るようになる 【社会人基礎力】: ■前に踏み出す力＝主体性 ■考え抜く力＝計画力 ■チームで働く力＝傾聴力	【受講ルール等】:状況を鑑みて必要であれば適宜資料プリントを配布する 【評価の観点】:・平常点(授業受講姿勢など)・課題評価(図面の完成度、レイアウトの完成度)・出席率(但し、必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない) 【その他】:3～4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】: 欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	【大澤】(1)科目の狙い、到達レベル、講義計画等の説明、平面図	図面とは何かを伝える。道具の使い方、図面の種類を理解し、平面図を模写する			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
2	【大澤】平面図	平面図の演習			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
3	【大澤】断面図	断面図の演習			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
4	【大澤】他授業フォロー	団地リノベーションの図面を進める			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
5	【大澤】立面図	立面図の演習			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
6	【大澤】矩計図 1/3	矩計図の意味			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
7	【大澤】矩計図 2/3	矩計図の演習			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
8	【大澤】矩計図 3/3	矩計図の演習			【持参物】製図板、シャープペン、消しゴム、勾配定規、教科書、A3ケント紙、トレーシングペーパー、三角スケール、マスキングテープ、字消し板、製図用ブラシ		
9	【大澤】インテリアデザインコンペ	テーマ・コンセプトについて考察する。			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
10	【大澤・村上】インテリアデザインコンペ	コンセプト・プランニング			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		

11	【村上】 インテリアデザインコンペ	プランニング			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
12	【村上】 インテリアデザインコンペ	プランニング、図面、パース			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
13	【村上】 インテリアデザインコンペ	プレゼンボードレイアウト、図面、 パース			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
14	【村上】 インテリアデザインコンペ	プレゼンボードレイアウト、コンセプト 文			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
15	【村上】 インテリアデザインコンペ	レイアウトデータ入稿			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		

25年度_前期.TSD_総合デザイン_2年_業界研究Ⅱ.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	自己分析を行い、自分のやりたい事や強み弱みを知る。各求人サイトへ登録し、情報を収集する。希望業界の企業を調べ、インターンシップに参加する。履歴書の書き方や面接のポイントを知る。 本科目では、個々の学生の就職活動状況の把握する。個別の希望業界の求人票幹旋、キャリアセンター情報の伝達、自己分析、履歴書添削、面接対策を実施。	キャリアガイドブック 参考資料	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。デザイン業界の企業や職種を把握し、実際の就職活動前に自分の進路を決定する。自己分析を進め、各種応募方法を学び対策する。	【専門知識スキル】:卒業後の進路について業界と職種を自分自身で調べ、就職活動のスタートを切ること出来る。自己を知り、企業にアピールが出来る。【社会人基礎力】:社会人として講聴マナーを身につける。文章力、自己PR力を養う。	【受講ルール等】:1、学生状況に応じて、資料配布は参考資料等をコピーして配布 2、課題提出は担任が改修、翌授業で必要があれば学生へ返却 【評価の観点】:1、必要出席率(80%)を満たしていること 2、授業参加態度が良好であること 3、課題の提出結果が基準点に達しており、認(認定)であること 【その他】:3～4人のグループワークも適宜取り入れ実施 【評価項目(評価の方法)】:平常点(授業受講姿勢など)、課題評価、出席率。ただし出席率80%に満たない場合、および必要課題が提出できない場合は単位不認定とする。 内容は変更になることがあります		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	【合同】キャリアパート(冒頭約20分)／キャリアセンターツアー／就職活動スタートアップ講座／終了後各クラス個別進路希望調査	キャリアよりキャリアガイドブックの内容説明、キャリアセンター見学(オンライン)	自己の就職活動への理解力を深める、就職活動の方向性を考える	傾聴力、計画力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具	提出:担任独自の 新尾希望調査書	
2	PROG	PROGテストを行う	自己の適性を知る	主体性、実行力	【授業運営方法】:ワーク 【持参物】:筆記用具		
3	適性検査／業界職種の研究	適性検査を行う(約45分)ネットやキャリアセンターの資料を活用し、各コース就職・活躍できる職種を調べる	自己を知る、どんな職業があるかを知る	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC	提出:適性検査	
4	【合同】キャリアパートオンライン(冒頭約30分)／インターンシップ準備・情報／マナー講座／終了後各クラス対応	企業がインターンや応募に使っている求職サイトへ登録を実際にPCを使って行う マイナビ、リクナビ、その他 ※マイナビは就職ガイダンスでも行う。メールの書き方、電話のかけ方、必要な書類を知る。 昨年の学校取りまとめインターンの紹介(教務)	各サイトの登録完了する。1DAY、中期インターンシップを探せる状態になる、企業とやり取りが出来るような基本的なマナーを身につける	主体性、傾聴力、働きかけ力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
5	文章トレーニング	自分の事を文章に起こして、相手に魅力的に伝える	正しい文章を書ける	傾聴力、主体性	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
6	文章トレーニング、敬語の使い方	自分の事を文章に起こして、相手に魅力的に伝える、敬語の使い方を覚える	正しい敬語を使える	傾聴力、主体性	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
7	自己分析・他己分析 文章トレーニング	長所、短所を自己分析、他己分析を行う	自他の意見から自己の特長を理解できる	傾聴力、主体性	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
8	履歴書の書き方1	企業に提出する履歴書の基礎と自分の長所を考える	自己の強みや特長、学生生活で得たことなどを文章にする	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
9	履歴書の書き方2	授業内で行った業界研究から企業を選択し、提出する履歴書の基礎と自己アピールを書く練習をする	志望企業に沿った、動機を文章にする、インターンシップで面接に臨む場合は担任またはキャリアセンター個別対応を行う	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC	提出:履歴書	
10	履歴書の書き方3	担任履歴書添削から改善点の把握。 学校取りまおめ応募の提出履歴書作成	履歴書のポイントを把握	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC	提出:履歴書	
11	【合同】キャリアパートオンライン(冒頭約30分)／オンライン模擬面接(予定)／終了後各クラス対応	オンライン面接の受け方を知る	オンライン面接のポイントを把握	傾聴力、実行力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		

12	面接練習	クラス内で面接練習実施	改善ポイントを知る	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】:講義、ワーク 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC		
13	各クラス個別対応	各クラス個別対応					
14	各クラス個別対応	各クラス個別対応					
15	各クラス個別対応	各クラス個別対応					

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	業界研究Ⅰ・Ⅱで習得した企業情報、自己分析をさらに深め、自分の強みを把握し、表現できるように、個人・集団面接試験、オンライン面接、クラウド・HP・SNSを活用した就職活動などのノウハウ習得と対策を行う。また、この講座を通して、社会人として必要なコミュニケーション能力、対人関係スキル、プレゼンテーション能力などを身につける。 春休みから主体的に採用選考へ進める事を目的とする。	キャリアガイドブック、資料(キャリアガイドブック以外の内容で、学生の状況に応じて参考資料をクラウド共有する)	《実務経験のある教員による授業科目》デザイン業界での勤務経験のある教員が担当。・デザイン業界の就職状況や、企業が求める人材像を把握し、実際の就職活動を前に準備を支援する。・自己分析を深め、各種応募書類について、学び対策をする。・社会に出るまでに必要なビジネスマナーを身につけることができる。	【専門知識スキル】:・就職環境を知り、就職活動をスタートする。・応募書類の作成手順を学び、就職活動に必要な書類を作成し準備できる。・インターンシップ、就職活動の場で、適切に自身や作品をPRできる。 【社会人基礎力】:数百字程度の文章をまとめる力を養う。社会人として、最低限必要な好感もてる聴講マナーを身につける。	【受講ルール等】:1、学生の状況に応じて参考資料をgoogle driveにて配布。2、課題提出は、毎回授業終了後に回収。3、提出課題は、内容の確認後、学生に返却する。【評価の観点】:1、必要出席率(80%)を満たしていること。2、授業参加態度が良好であること。3、課題の提出結果が基準点に達しており、認(認定)であること【その他】:ZOOMのブレイクアウトルーム、画面共有を使用し複数のグループワークも適宜取り入れ実施。 【評価項目(評価の方法)】:平常点(授業受講姿勢など)、課題評価、出席率(ただし、必要出席率80%に満たない場合、および必要課題が提出できない場合は、単位不認定とする。)		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	本格的な就職活動に向けての準備、業界内の企業研究	夏季インターンシップを踏まえた就職先の方向性を検討する。希望業界内でどんな企業があるか、職種があるかを調べ、就活の軸を考える	就職活動事情を理解する。デザイン業界の就職状況を理解した上で、自身の就職の方向性を考える一助とする	傾聴力、主体性、計画力	【授業運営方法】:講義【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具		
2	本格的な就職活動に向けての準備、業界内の企業研究	夏季インターンシップを踏まえた就職先の方向性を検討する。希望業界内でどんな企業があるか、職種があるかを調べ、就活の軸を考える	就職活動事情を理解する。デザイン業界の就職状況を理解した上で、自身の就職の方向性を考える一助とする	傾聴力、主体性、計画力	【授業運営方法】:講義【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具		
3	企業研究訓練	ある企業について各個人で企業について詳しく調べる。他者との違い、強み、求める人材、スキル。クラスメイトと研究成果を共有する。	業界内企業、職種について詳しくなる企業が求める人材と、自身の就業先に求める条件を考える 他の学生がどんなポイントを見ているか、どれだけ調べる力があるかを知る	主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
4	自己アピール	前期の自己分析を活用し 自己の強み弱み、自己PR、ガクチカをそれぞれ250文字で表現する	作文を通して、文章力、表現力、伝える力などを身につける	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
5	自己アピール	前期の自己分析を活用し 自己の強み弱み、自己PR、ガクチカを修正する	作文を通して、文章力、表現力、伝える力などを身につける	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
6	自己アピール	前期の自己分析を活用し 自己の強み弱み、自己PR、ガクチカを書けるようになる	作文を通して、文章力、表現力、伝える力などを身につける	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
7	就職活動エントリー企業調査	来年度エントリーする企業を想定して、志望動機を表現する	エントリー企業3社を講師に報告する	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
8	志望動機	来年度エントリーする企業を選択して、志望動機を修正して、書けるようになる	エントリー企業合計10社まで講師に報告する	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		

9	面接対策	実際に教室にて個人面接のロールプレイングをする。自分の強みと弱みを把握し、他者へ表現できる	・個人面接の評価基準や重要度について理解する。・ロールプレイングを経験し、個人面接の場で、自身を発揮する機会を持つ	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、参考資料		
10	面接対策＋就職活動用写真撮影	実際に教室にて個人面接のロールプレイングをする。自分の強みと弱みを把握し、他者へ表現できる 学内にて就職活動用写真撮影	・個人面接の評価基準や重要度について理解する。・ロールプレイングを経験し、個人面接の場で、自身を発揮する機会を持つ	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、参考資料		
11	SPI模擬試験	SPIを通して自己を知る	SPIを行う	主体性、実行力	【授業運営方法】:試験 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、参考資料		
12	面接対策	実際に教室にて個人面接のロールプレイングをする。自分の強みと弱みを把握し、他者へ表現できる	・個人面接の評価基準や重要度について理解する。・ロールプレイングを経験し、個人面接の場で、自身を発揮する機会を持つ	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
13	エントリー企業検索	インターンシップや採用エントリー開始時期など調べ、エントリーする	採用枠のあるインターンシップでは内々定を、通常のインターンシップでは参加を獲得する 早期エントリー開始企業にエントリーする	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、参考資料		
14	エントリー企業検索、SPI結果返却 スタログ利用説明	インターンシップや採用エントリー開始時期など調べ、エントリーする SPIを通じて得意不得意を知る 求人票閲覧システムの利用方法を聞く	採用枠のあるインターンシップでは内々定を、通常のインターンシップでは参加を獲得する 早期エントリー開始企業にエントリーする 求人票閲覧システムの使い方を覚える (公欠申請に必要)	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		
15	SPI模擬(WEB版)テスト	復習を兼ねてSPIテスト(オンライン版)を実施 不得意分野の克服	SPIを行う	主体性、実行力	【授業運営方法】:講義 【持参物】:キャリアガイドブック、筆記用具、PC、参考資料		

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアCADⅢ_天野.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	各種3DCADの習熟度向上により、より多彩な形状を生み出せるよう、造形能力を向上させる。	進行状況を鑑みて必要であれば適宜動画資料を配布する。	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当各種3DCADを用いた詳細なインテリアCGのモデリング、曲面など多様な形状の作成方法を学ぶ。	【専門知識スキル】3DCAD全般…複雑な形状の作成方法を学ぶ 【社会人基礎力】1. 考え抜く力(想像力) 2. 前に踏み出す力(主体性)	【受講ルール等】進行状況を鑑みて必要であれば適宜動画資料を配付する。 【評価の観点】1. 表現の正確性2. 作成にかかる時間(短いことが望ましい)3. 各種ソフトウェアの利用状況(必要に応じて適宜利用できているかどうか、使用方法に間違いがないか)4. レイアウト(美的センス、わかりやすくとめる能力) 【評価項目(評価の方法)】平常点(授業受講姿勢など)/課題評価/出席率(但し、必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない)		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キ ーワード(任意)
1	LUMION基礎	LUMIONについて基礎的な操作を学び、Twinmotionとの差を学ぶ。	LUMIONとTwinmotionとの差を学び、ライセンスを申請する。	主体性、想像力	【授業運営方法】:実習【持参物】:前期の授業にて制作したSketchupの全課題データ持参。		レンダリング
2	課題1「フィッシャー邸のレンダリング」	LUMIONで夏の課題をブラッシュアップする。	LUMIONの基本操作をどこまで理解できているのか確認。	〃	夏の課題のフィッシャー邸のデータを講評。またそのモデリングデータを活用して課題に挑む。	授業前にプレゼンボードPDF提出 A3カラー1枚	レンダリング
3	曲面モデリング基礎	Moi3Dのインストール 基本機能の習得。家具を2点制作	Moi3dでのモデリングに慣れスケッチアップとの違いを理解する。	〃	特になし	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	モデリング
4	課題2「家具のモデリング」	習得したMoi3dで椅子をモデリングする。	名作椅子を各パーツひとつひとつ再現し曲面のモデリングに慣れる。	〃	〃		モデリング
5	〃	習得したMoi3dで椅子をモデリングする。	名作椅子を各パーツひとつひとつ再現し曲面のモデリングに慣れる。	〃	〃		レンダリング
6	課題3「曲面を活用した空間モデリング1 テーマ:flow」	作成する空間を選定。miroを活用しリファレンスシートを作成	作る前に情報をあつめ。また手でスケッチして考えることを促す	〃	筆記用具。ノート。画材類。	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	リファレンス シート
7	〃	具体的に形を一件モデリングしていく曲面を使った空間デザインへの苦手意識をなくす。	デザインの選択肢から曲面を除いて考えないよう曲面を作ることに慣れる。	〃	〃	レファレンスシー ト モデリングデータ	モデリング
8	課題4「曲面を活用した空間モデリング1 テーマ:wave」	作成する空間を選定。miroを活用しリファレンスシートを作成	作る前に情報をあつめ。また手でスケッチして考えることを促す	〃	筆記用具。ノート。画材類。	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	リファレンス シート
9	〃	具体的に形を一件モデリングしていく曲面を使った空間デザインへの苦手意識をなくす。	デザインの選択肢から曲面を除いて考えないよう曲面を作ることに慣れる。	〃	〃	レファレンスシー ト モデリングデータ	モデリング
10	課題5「曲面を活用した空間モデリング1 テーマ:bubble」	作成する空間を選定。miroを活用しリファレンスシートを作成	作る前に情報をあつめ。また手でスケッチして考えることを促す	〃	筆記用具。ノート。画材類。	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	リファレンス シート

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアCADⅢ_天野.xlsx

11	〃	具体的に形を一件モデリングしていく 曲面を使った空間デザインへの 苦手意識をなくす。	デザインの選択肢から曲面を除いて 考えないよう曲面を作ることに慣れ る。	〃	〃	レファレンスシー ト モデリングデータ	モデリング
12	課題3ー5のブラッシュアップ	これまでの課題のブラッシュアップ。	これまでの課題のブラッシュアップ。	〃	〃	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	レンダリング
13	課題6「作家研究」	研究するデザイナーを選定。miroを 活用しリファレンスシートを作成	作る前に情報をあつめまた手でス ケッチして考えることを促す	〃	筆記用具。ノート。画材類。		形態分析
14	〃	具体的に2ー3作品モデリングし、細 かな部分を分析してみる。	その作家のどこが好きなのか自覚す るために形を作り分析しより深くデザ インを知る。	〃	〃		モデリング
15	最終講評 講義:最新の形の作り方 について	最終講評 その後プログラミングやAI によるデザインの生成など最新の事 例を	今後各自が習得すべき技術を垣間 見せる。	〃	〃	プレゼンボー PDF提出A3カ ラー1枚	プログラミング AI

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアデザインⅡ_小林将人.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	店舗の設計・デザインの作業を実際に行うことで、お店を設計する上で必要なスキルを学ぶ、設計・デザインの意図をクライアントに明確に伝えるスキルを学ぶ。	プリント配布、一部資料はGoogleドライブ内に格納	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。15週の決められた期限の中で、自分の納得のいく作品を完成させる事	【専門知識スキル】【社会人基礎力】:主体性、働きかけ力、実行力。主体的に行動し、各自に発信しながら、テーマの課題について問題点を見出す能力を身につける。	【受講ルール等】:プリントにて資料配布はとする。課題の提出は自由にレイアウトしデータ提出とする。【評価の観点】:前向きな取り組み自分で納得のいく物ができたかという事を重視し評価する。【評価項目(評価の方法)】:平常点(受講姿勢)/課題評価/出席率但し必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出出来ない場合は単位を認めない。		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キー ワード'(任意)
1	講義計画等の説明、プランニング	テーマを読み解きコンセプトをたてる。提出期限を考えながら自主的、計画的に作業を進める。	テーマを読み解く、考えを育てる、コンセプトをたてる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
2	プランニング	テーマを読み解きコンセプトをたてる。提出期限を考えながら自主的、計画的に作業を進める。	コンセプトを大切にしながらストーリーを重ねる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
3	エスキス(手書き)	計画を図面に落とし込み動線の確認、客席数の確保等を確認する。	計画を実際に進めていく上で課題、問題点が無いかの再確認をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
4	中間プレゼンテーション資料作成1	中間プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
5	中間プレゼンテーション資料作成2	中間プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
6	中間プレゼンテーション資料作成3	中間プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
7	中間プレゼンテーション/平面図(CAD)・手書きスケッチ等	現時点での計画の発表を行う。	計画の意図や想いを作成した資料を使いクライアント(他学生・先生)に伝え理解してもらええる能力を養う事。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
8	ブラッシュアップ	計画の見直し、必要であれば問題点の改善作業を行う。	実際に中間プレゼンテーションを行いクライアント(他学生)の反応や要望等を踏まえ再度ストーリーを重ねる。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
9	3Dパース作成/展開図、詳細図等、各種必要図面作成1	三次元で空間デザインを理解する。パースで伝わり難い点の図面作成をする。	自分の考えや作品の意図をより相手に伝えるかを考え最終プレゼンテーションに必要な資料の作成をする事。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
10	3Dパース作成/展開図、詳細図等、各種必要図面作成2	三次元で空間デザインを理解する。パースで伝わり難い点の図面作成をする。	自分の考えや作品の意図をより相手に伝えるかを考え最終プレゼンテーションに必要な資料の作成をする事。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアデザインⅡ_小林将人.xlsx

11	3Dパース作成/展開図、詳細図等、各種必要図面作成3	三次元で空間デザインを理解する。パースで伝わり難い点の図面作成をする。	自分の考えや作品の意図をより相手に伝えるかを考え最終プレゼンテーションに必要な資料の作成をする事。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】 筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
12	最終プレゼンテーション資料作成1	最終プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】 筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
13	最終プレゼンテーション資料作成2	最終プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】 筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
14	最終プレゼンテーション資料作成3	最終プレゼンに向け計画的に作業を進める。	自分の考えや作品の意図をどう伝えるかを考えプレゼンテーションの準備をする。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】 筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		
15	最終プレゼンテーション/プレゼンデータ	本授業でこれまで取り組んできた最終的な計画を発表する。	長い時間をかけて取り組んだ自分の作品を大切に自信を持って計画の意図や想いを作成した資料を使い理解してもらええる能力を養う事。	主体性、実行力、課題発見力、計画力、想像力、発信力、柔軟性、持続力、忍耐力、メンタルトレーニング力	【授業運営方法】:アクティブラーニング【持参物】 筆記用具、スケッチブック、ノートパソコン、その他各自必要な物		

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_デジタルプレゼンテーションⅡ_松本尚久.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
デザイン業務で最重要となるプレゼンテーションに必要な技術の習得。プレゼンボードの作成の全工程を習得する。就活に向けたポートフォリオ作成。	実務で制作したパースや他授業で制作したパース、図面など	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。PhotoshopによるCGパースのレタッチ技術やスタディ方法とIllustratorを用いたプレゼンボードの作成及びポートフォリオ作成。	【専門知識スキル】:Photoshop、Illustratorをインテリアデザイナーとして実務レベルで利用できる知識及び学習方法の習得。【社会人基礎力】:課題発見力、計画力、創造力(作品を改善するために何をすればよいかについて、分析ができる完成イメージを明確にして、その実現のために現段階ですべきことを的確に把握できる他者の意見を積極的に求め、課題を明らかにしようとしている)	【受講ルール等】:資料配布は授業当日とする。課題の提出は当期限内を原則とする。【評価の観点】:・どの程度理解しているか。課題に対して主体的に作業できているか。【その他】:3～4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:完成課題を提出40%、平常点(受講態度)20%出席数40%。欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。課題提出方法はGoogle Driveにてデータ提出

実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キ ーワード'(任意)
1	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】1+前期コンペのメインパース:フィードバック	設計及びプレゼンボード製作(Photoshop・Illustrator)+前期コンペのメインパース:フィードバック	個人でのコンペ参加で結果を残す能力の習得	主体性、働きかけ力	【授業運営方法】授業初めに全体に対して説明し、学生の理解度に応じて個別に指導。【持参品】各自PC		
2	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】2	設計及びプレゼンボード製作(Photoshop・Illustrator)	〃	〃	〃		
3	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】3	〃	〃	〃	〃		
4	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】4	〃	〃	〃	〃		
5	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】5	〃	〃	〃	〃		
6	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】6	〃	〃	〃	〃		
7	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】7	〃	〃	〃	〃		
8	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】8	〃	〃	〃	〃		
9	JTOCSコンペ【第22回主張するみせ学生コンペ】9	〃	〃	〃	〃		

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_デジタルプレゼンテーションⅡ_松本尚久.xlsx

10	JTOCSコンペ【第22回主張するmise学生コンペ】10	ハレパネ作業	〃	〃	〃	課題1	
11	前期の復習および主張するmiseの パース:フィードバック	パースレタッチ	調整レイヤー・レイヤーマスク・描画 モードのさらなる理解	〃	〃	課題2	
12	フィッシャー邸レタッチ1	〃	〃	〃	〃	課題3	
13	他授業のフォロー＋ポートフォリオ1	他授業のフォロー＋ポートフォリオ調 査/作成(フォーマット作成)	習得技術を元に作品のクオリティアッ プ	〃	〃		
14	他授業のフォロー＋ポートフォリオ2	〃	〃	〃	〃		
15	他授業のフォロー＋ポートフォリオ3	〃	〃	〃	〃		

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_パーススケッチ_蛭川.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	建築・インテリア設計の基盤となる平面図、断面図、立面図、配置図などの描き方を理解した上で、着色技法を身につけ、デザインする意味と表現方法を習得する。	プリント配布	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。基礎的なアナログ技術をしっかりと身につける必要があります。フィッシャー邸の着色技法を学習します。	【専門知識スキル】着色技法の基礎を理解し、習得する。【社会人基礎力】1.前に踏み出す力(主体性)2.考え抜く力(課題発見力・創造力)3.チームで働く力(発信力・傾聴力・柔軟性)	【受講ルール等】どれほど秀作であれ期日に間に合わなければ評価しない。【評価の観点】創作した作品(表現、独創性、スケール感、明快さ等) 1 提案までのプロセス 考え方の明快さ。 2 プレゼンテーション(説明のわかりやすさ、工夫、積極性)【評価項目(評価の方法)】平常点(授業受講姿勢など)/課題評価/出席率但し、必要出席率が80%を満たさない場合及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・ キーワード(任 意)
1	1. 科目のねらい、到達レベル、講義計画等の説明2. プレゼン資料の事例説明	授業内容の説明。施工事例を解説し、見やすく分かりやすい表現技法を学ぶ	授業の内容と目的を理解する。よりよい表現方法を身に付ける。	1.前に踏み出す力(主体性)2. 考え抜く力(課題発見力・創造力)	【授業運営方法】施工事例を交えてプレゼン方法を学ぶ【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)	宿題1	
2	色鉛筆による質感表現、フィッシャー邸平面図の手描きトレース	色鉛筆による自然素材の質感表を練習します。	デジタルだけでなくアナログの表現方法学び、よりよい表現方法を身に付ける	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の平面図のトレースを行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題2	
3	フィッシャー邸平面図の着色、フィッシャー邸立面断面のトレース	色鉛筆、コピックによる平面図の着色を練習します。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の平面図の着色を行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題3	
4	フィッシャー邸立面断面の着色、フィッシャー邸外観パースの手描きトレース	色鉛筆、コピックによる立面断面図の着色を練習します。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の外観パースのトレースを行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題4	
5	フィッシャー邸外観パースの着色	色鉛筆、コピックによるパースの着色及び点景について練習します。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の外観パースの着色を行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題5	
6	マンション、戸建の平面プランの着色	色鉛筆による実例の着色を練習します。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の内観パースのトレースを行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題6	
7	一点透視図、内観スケッチ1	一点透視による内観パース作成を学びます。ガイド用紙を使って内観スケッチ作成を学びます。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品の外観パースの着色を行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題7	
8	内観スケッチ2	ガイド用紙を使って内観スケッチ作成を学びます。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品のパースのトレースを行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題8	
9	内観パースの着色1	色鉛筆、コピックによる内観パース着色を練習します。	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品のパースの着色を行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題9	

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_パーススケッチ_蛭川.xlsx

10	内観パースの着彩2、過去の自分作品による手書きトレース	〃	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品のパースのトレースを行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題10	
11	過去の作品による着彩	過去の作品によるパースのアナログ技術の表現技法の魅力を理解する	〃	〃	【授業運営方法】過去作成した作品のパースの着彩を行う【持参物】筆記用具、スケッチブック、三角スケール、三角定規、マスキングテープ、トレーシングペーパー、ビグマ(水性ペン)、色鉛筆	宿題11	
12	フォローアップ	他科目の課題の表現技法の魅力をアップするためのフォロー	よりよい表現方法を身に付ける	〃	【授業運営方法】他科目の課題の表現方法を講師がサポート【持参物】筆記用具、ノートパソコン、メモ帳		
13	フォローアップ	他科目の課題の表現技法の魅力をアップするためのフォロー	〃	〃	【授業運営方法】他科目の課題の表現方法を講師がサポート【持参物】筆記用具、ノートパソコン、メモ帳		
14	フォローアップ	他科目の課題の表現技法の魅力をアップするためのフォロー	〃	〃	【授業運営方法】他科目の課題の表現方法を講師がサポート【持参物】筆記用具、ノートパソコン、メモ帳		
15	講評会	制作物の発表	人前で発表することで、人に伝えることの効果を確認する。	3.チームで働く力(発信力・傾聴力・柔軟性)	【授業運営方法】伝える側と聴く側の両方を経験する。【持参物】筆記用具	未提出課題一式	

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_プレゼンテーションスキル_鳥居信貴.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	建築提案の際に使用される建築模型の製作に伴う基礎授業を行う。活用方法を含めた模型の可能性について理解し、適切に製作、運用できるようにする。	特になし。	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。模型を活用したプレゼンテーションの効果への理解を深め、実際に模型製作を行い、講評を受ける。	【専門知識スキル】:表現スキルの向上を図り、デジタルとアナログの使い分けにおいて、強度を持った発信力を身につける。【社会人基礎力】:傾聴性、規律性、主体性、実行力、課題発見力、計画力、創造力、働きかけ力、状況把握力。	【受講ルール等】指定日時に指定場所へ指定された方法で提出する。【評価の観点】1.授業への取り組み姿勢2.課題作品の完成度3.できないことでも前向きに取り組む姿勢【評価項目(評価の方法)】1.平常点(受講姿勢など2.課題評価(丁寧さ・表現力)3.出席率(但し必要出席率80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位不認定とする。)		
実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	【授業の説明及びレクチャー】教員及び学生の自己紹介、授業内容説明、建築模型の使い方の説明、課題模型資料の配布と仕上げの検討	本授業の狙いの説明。模型の活用方法の説明。課題で作成する模型の仕上げを検討する。	デジタル表現とアナログ表現の使い方の違いに対する理解を深める。	傾聴力、規律性	【授業運営方法】講義 【持参物】筆記用具、パソコン		
2	〈パーツ図を書く〉内容説明及び仕上げ検討及び作図	課題についての説明を受け、どのように作図するか検討を行い、実際に作図する。	模型をつくる基礎の理解を深め、自主性を持って計画、製作に取り組む。	傾聴力、主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:実習 【持参物】:パソコン		
3	〈パーツ図を書く〉作図	前回から引き続き作図を行う、できたものを印刷し次回の準備を行う	〃	主体性、実行力、計画力	〃	【提出】パーツ図をPDFにて提出	
4	〈パーツを切る〉内容説明及び製作	課題についての説明を受け、どのように製作するか検討を行い、実際に製作する。	〃	傾聴力、主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:実習 【持参物】:筆記用具、カッターナイフ、カッターマット、スチレンボード、のり、定規、パソコン		
5	〈パーツを切る〉製作	前回から引き続き作図を行う	〃	主体性、実行力、計画力	〃		
6	〈パーツを彩る+貼る〉内容説明及び製作	課題についての説明を受け、どのように製作するか検討を行い、実際に製作する。	〃	傾聴力、主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:実習 【持参物】:筆記用具、カッターナイフ、カッターマット、スチレンボード、のり、定規、パソコン、仕上に必要な材料		
7	〈パーツを彩る+貼る〉製作	前回から引き続き作図を行う	〃	主体性、実行力、計画力	〃		
8	(階段・家具・人・外構)内容説明及び製作	課題についての説明を受け、どのように製作するか検討を行い、実際に製作する。	〃	傾聴力、主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:実習 【持参物】:筆記用具、カッターナイフ、カッターマット、スチレンボード、のり、定規、パソコン、仕上に必要な材料、自分が使いたい材料		
9	〃	前回から引き続き作図を行う	〃	主体性、実行力、計画力	〃		
10	模型写真レクチャー	模型写真の撮り方についてのレクチャーを聞き、課題模型をスマホで撮影する。	建築模型の活用を最大限行う方法を学び、実践する。	傾聴力、規律性	【授業運営方法】:実習 【持参物】:筆記用具、スマホ、製作模型	【提出】課題模型全体の感想シート、模型写真	

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_プレゼンテーションスキル_鳥居信貴.xlsx

11	(製図Ⅱ)計画模型製作	製図Ⅱの自らの課題模型を1/50にて製作する。作り方は本授業内容を応用し、反映させること。	自ら設計したものに対して、パーツ図及び各技術を応用しながら模型製作に取り組む。	主体性、実行力、計画力	【授業運営方法】:実習 【持参物】:筆記用具、カッターナイフ、カッターマット、スチレンボード、のり、定規、パソコン、仕上に必要な材料、自分が使いたい材料		
12	〃	〃	〃	〃	〃		
13	〃	〃	〃	〃	〃		
14	〃	〃	〃	〃	〃		
15	〃	〃	〃	〃	〃	【提出】製図Ⅱ模型写真	

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
【岩崎】家具と建築を同列的に考えた住空間のデザインに取り組む。仮想クライアントの要望を受け、時代背景や環境を読み解き、広義におけるデザインの提案を行う。【フィールド考察】実在する、とあるフィールドについて考察を行い、そのフィールド、および周辺地域において潜在的に存在する課題、求められているものを抽出する。ソフトとハードの両面から空間設計を軸としたデザイン提案を実施。プレゼンテーションを仮想クライアントに向けたものと想定し、発表を行う。可能な限りリアリティをもった提案を行うことで、デザイナーの職能、デザインの社会的意義を学ぶ。【田淵】産学連携授業では実ホテルの一部エリアをより魅力的にする提案を企業様へプレゼンテーションする。よりよい空間を具体化できるように取り組む。	【岩崎】適宜プリントの配布【田淵】プリント配布、一部資料はGoogleドライブ内に格納	【岩崎】《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。空間デザインは物理的な箱の構成だけでなく、多くの条件を考慮し、読み解き、ハード、ソフトの両面から提案していくものとする。実在するフィールドにおいて仮想クライアントを設定し、リアリティをもった空間の設計及び提案を行う。前半は現代社会を考察し、家具の設計を通して、デザインによる社会へのアプローチについて学習する。後半は《場所と用途》の調査研究から各種の考察を行い、提案の骨子となるコンセプトを導き出し、具体的な空間を《ハードとソフト》の両面から設計する。全体を通して実社会における住空間デザインの意義、デザイナーの職能を学ぶことを目的とする。【田淵】《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。産学連携授業「ホテルインディゴ 犬山有楽苑様」にご協力を頂き、実際にあるエリアをより魅力的にする提案を行う。	【専門知識スキル】1. 《場所》の持つ魅力や課題を掘り起こすことができるようになる。 2. 実社会を視野に入れた提案を行うことで、ハード・ソフト両面から広義としてのデザイン力を習得する。 3. 専門家でない一般の方を意識した資料作りを通して、伝える力を習得する。【社会人基礎力】: 1. 前に踏み出す力(主体性、実行力) 2. 考え抜く力(課題発見力、計画力、創造力) 3. チームで働く力(発信力、傾聴力、柔軟性、規律性)	【受講ルール等】設計フェーズごとにまとめた資料、プリントを事前に全て配布する。全体工程を基に、計画的に課題を進めること。前半課題はA3版データ提出、後半課題はA2版ハリバネを成果物として提出とする。【評価の観点】: 創作した作品(表現、独創性、メッセージ性、スケール感、発想力、明快なコンセプト等) 1. 設計プロセス(構成のロジック、考え方の明快さ) 2. プレゼンテーション(説明のわかりやすさ、工夫、積極性) 【その他】: 調査研究課題も適宜取り入れ実施。レポート提出。【評価項目(評価の方法)】: 平常点(授業受講姿勢など)/課題評価/出席率但し、必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない。

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	【岩崎01】9/25自己紹介、講義計画書の説明、課題1、課題2の説明。	本課題の製作に向けた、調査方法、資料の収集方法、作図方法、プレゼン資料の構成の考え方について説明を行う。デザインの意味を考える。	授業の目的を理解し、事前準備を行う事で計画力を身に付ける。	1. 前に踏み出す力(主体性、実行力) 2. 考え抜く力(課題発見力、計画力、創造力) 3. チームで働く力(発信力、傾聴力、柔軟性、規律性)	【授業運営方法】アクティブラーニング【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック		
2	【田淵01】9/26産学連携授業の全体スケジュール、チーム決め、役割分担決め、現状の説明他	ウェディングやイベントスペースの提案を行う為、現状の説明及びホテルコンセプト等の解説を行う。	〃	〃	〃		
3	【岩崎02】10/2椅子デザイン、および、都市型住宅の調査、研究。	知り得た情報をまとめ、考察し、課題を抽出する力を習得する。	授業の目的を理解し、事前調査・研究を行う事で計画力を身に付ける。レポート資料を作成することで、プレゼン表現を身に付ける。	〃	〃		
4	【田淵02】10/3産学連携授業 プラン制作1	現地調査を基に各種図面の整合性確認及び新プランの作成	授業の目的を理解し、現地の調査を行う事で観察力を身に付ける。	〃	〃		
5	【岩崎03】10/9椅子デザイン、および、都市型住宅の調査、研究レポート提出。椅子デザインのコンセプト立案、デザイン図案作成。住宅課題フィールド確認。	現代社会を意識したうえで設計用途を再考察し、椅子を企画するための基本条件を抽出する。住空間を意識しながら、現代の加工技術を利用した合板椅子のデザインを企画する。	調査・研究を基にプログラムを立案。ディスカッションしながら、提案を強化できる力を身に付ける。	〃	〃	課題1、2: レポート提出(各A3×6枚ずつ/横)	
6	【岩崎04】10/16椅子デザインのラフ図の作成。	導き出したコンセプトを自己整理する。ハードとソフトの両面から課題を読み解き、合板椅子を設計する。	エスキスを通してまとめる力、具現化する力を身に付ける。ハード・ソフトの両面から設計し、提案力を強化する。	〃	〃		
7	【田淵03】10/17産学連携授業 プラン制作2	現地調査を基に各種図面の整合性確認及び新プランの作成	図面の理解を深め、プランニング力を身に付ける。	〃	〃		

8	【田淵04】10/24産学連携授業 中間プレゼンテーション資料作成1	〃	〃	〃		
9	【岩崎05】10/30椅子デザインの図面、プレゼン資料の作成。	設計した合板椅子を図面化する。アウトプットされた情報を整理し、プレゼンテーションのための資料を作成する。	基礎的製図手法の習得、および、表現方法学び、描く力をつける。プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
10	【田淵05】10/31産学連携授業 中間プレゼンテーション資料作成2	中間プレゼンテーションに向けて資料作成を行う。	図面の理解を深め、プランニング力を身に付ける。	〃	〃	
11	【岩崎06】11/6椅子デザインのプレゼンテーション資料まとめ。住宅課題のコンセプト立案、デザイン図案の作成。	情報を精査し、プレゼンテーションのための資料のクオリティ向上を図る。現代社会を意識したうえに設計用途を再考察し、住宅を企画するための基本条件を抽出する。	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
12	【田淵06】11/7産学連携授業 中間プレゼンテーション	《チームワーク》企業に講評を頂き、プレゼンテーションを行う。意見交換を行い、ブラッシュアップする。	プロに向け、イメージした空間、コンセプトをレイアウトし、まとめ、伝えることが出来る。	〃	〃	スライド資料
13	【岩崎07】11/13課題1・プレゼンテーション、講評。	プレゼンテーションを通して意見交換を行う。成果物を総評する。	プレゼンテーションを通して、自分の考えを相手に伝える力をつける。	〃	〃	課題1:プレゼンファイル提出(A3×1枚/タテ)
14	【田淵07】11/14産学連携授業 スライドデータレイアウト、パース1	資料、各種図面、パース他の作成	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
15	【岩崎08】11/20住宅課題のラフ図の作成。	導き出したコンセプトを自己整理する。ハードとソフトの両面から課題を読み解き、住宅を設計する。	エスキスを通してまとめる力、具現化する力を身に付ける。ハード・ソフトの両面から設計し、提案力を強化する。	〃	〃	
16	【田淵08】11/21産学連携授業 スライドデータレイアウト、パース2	資料、各種図面、パース他の作成	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
17	【岩崎09】11/27住宅課題のラフ図の作成。	〃	〃	〃	〃	
18	【田淵09】11/28産学連携授業 スライドデータレイアウト、パース3	資料、各種図面、パース他の作成	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
19	【岩崎10】12/11図面、資料の作成。	設計した住宅を図面化する。アウトプットされた情報を整理し、プレゼンテーションのための資料を作成する。	基礎的製図手法の習得、および、表現方法学び、描く力をつける。プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
20	【田淵10】12/12産学連携授業 スライドデータレイアウト、パース4	資料、各種図面、パース他の作成	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃	
21	【岩崎11】12/18図面、資料の作成。	〃	基礎的製図手法の習得 表現方法学び、描く力をつける。	〃	〃	

25年度_後期_TSD_インテリアデザイン_2年_製図Ⅱ_岩崎_田淵.xlsx

22	【田淵11】12/12産学連携授業 最終プレゼンテーション	《チームワーク》企業に講評を頂き、プレゼンテーションを行う。意見交換を行い、ブラッシュアップする。	プロに向け、イメージした空間、コンセプトをレイアウトし、まとめ、伝えることが出来る。	〃	〃	スライド資料の出力	
23	【岩崎12】1/8プレゼン資料まとめ。	情報を精査し、プレゼンテーションのための資料のクオリティ向上を図る。	プレゼンテーションに向けた資料をまとめ、対象に説明する力を身に付ける。	〃	〃		
24	【田淵12】1/9 〃	〃	〃	〃	〃		
25	【岩崎13】1/15プレゼン資料まとめ。	〃	〃	〃	〃		
26	【田淵13】1/16 〃	〃	〃	〃	〃		
27	【岩崎14】1/22プレゼンテーション・リハーサル。プレゼン資料のブラッシュアップ。	プレゼンテーションのリハーサルを行い、伝え方を俯瞰する。作成した資料のクオリティ向上を図る。	プレゼンテーションを通して、自分の考えを相手に伝えられているか、俯瞰して考える力を身に付ける。	〃	〃		
28	【田淵14】1/23プレゼン資料のブラッシュアップ。	〃	〃	〃	〃		
29	【岩崎15】1/29課題2・プレゼンテーション、講評。	プレゼンテーションを通して意見交換を行う。成果物を総評する。	プレゼンテーションを通して、自分の考えを相手に伝える力をつける。	〃	〃	課題2:プレゼンファイル提出(A2×1枚/タテ)	
30	【田淵15】1/30ショールーム見学	ショールーム見学	机上の知識を体験によって落とし込む。	〃	【授業運営方法】アクティブラーニング【持参物】筆記用具他		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアCAD I_田淵・村上.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	インテリアに携わる者として実務において必要となるVectorworksのソフトによってCADの操作や図面のレイヤー管理を学ぶ。まず、線の引き方、線の消し方、レイヤーの意味の理解を導入し、平面図の図面を描くなど基本の操作方法を習得することを目的とする。	建築製図基本の基本	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。Vectorworks、Photoshop、Illustratorなど今後の講義において必須となるソフトウェアについての基礎を学ぶ	【専門知識スキル】Vectorworks…図面作成能力全般の習得。平面図・立面図・断面図を描けるようになる。自分の興味のある図面を立体的にとらえることができるようにする。	【受講ルール等】進行状況を鑑みて必要であれば適宜資料プリントを配布する。【評価の観点】平常点(授業受講姿勢など)・課題評価(図面の完成度、レイアウトの完成度)・出席率(但し、必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない)【その他】:4～5人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キ ワード(任意)
1	【田淵】 科目の狙い、到達レベル、講義計画の説明、Vectorworks設定、スケールを知ろう！	Vectorworksのインストールおよびコンベックスを使って生活空間のスケールを学ぶ			【持参物】筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン、コンベックス		
2	【田淵】 Vectorworks基礎①	Vectorworks操作技能認定試験 学習用教材:1.2D作図基礎編、建築製図基本の基本:平面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
3	【田淵】 Vectorworks基礎②	建築製図基本の基本:平面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
4	【田淵】 Vectorworks基礎③	建築製図基本の基本:平面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
5	【田淵】 Vectorworks基礎④	建築製図基本の基本:断面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
6	【田淵】 Vectorworks基礎⑤	建築製図基本の基本:立面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
7	【田淵・村上】 産学連携授業:ナゼロ株式会社「デザイナーズチェア調査研究」①	病院や高齢者の家具を手掛ける家具のデザインを行うナゼロ株式会社のショールーム見学			【持参物】筆記用具、スケッチブック等		
8	【村上】 産学連携授業:ナゼロ株式会社「デザイナーズチェア調査研究」②	資料作成、提出			【持参物】筆記用具、ノートパソコン、スケッチブック等		
9	【田淵】 四間道の小さなカフェ①	平面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		

10	【田淵】 四間道の小さなカフェ②	平面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
11	【田淵】 四間道の小さなカフェ③	立面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
12	【田淵】 四間道の小さなカフェ④	立面図のCAD化			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
13	【村上】 インテリアデザインコンペ①	レイアウト・パース加工			【持参物】教科書:建築製図基本の基本、筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
14	【村上】 インテリアデザインコンペ②	レイアウト・パース加工			【持参物】筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		
15	【村上】 インテリアデザインコンペ③	ハレパネ作業			【持参物】筆記用具、USBメモリ、ノートパソコン		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアCADⅡ_天野良則.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	CADソフト(Vectorworks)によって出来たデータをCGソフト(SketchUp)による立体制作ソフトへとデータを移行して、正確な立体表現をする制作方法を学び、3次元の立体空間を自由に表現できることを習得する。またTwinmotionによるリアルタイムレンダリングを学びリアリティのある絵作りを習得する。	進行状況を鑑みて必要であれば適宜資料プリントを配布する。	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。'Sketchupを用いた住宅規模の3Dデータ作成手法からTwinmotionを用いたリアルな絵作りまでを学ぶ。	【専門知識スキル】:Sketchup…自在に住宅規模の入力が可能な技術の習得 Twinmotion…短時間でのリアルな絵作りが可能な技術の習得 【社会人基礎力】:1. 考え抜く力(想像力) 2. 前に踏み出す力(主体性)	【受講ルール等】:進行状況を鑑みて必要であれば適宜資料プリントを配付する。【評価の観点】:1. 表現の正確性2. 作成にかかる時間(短いことが望ましい)3. 各種ソフトウェアの利用状況(必要に応じて適宜利用できているかどうか、使用方法に間違いがないか)4. レイアウト(美的センス、わかりやすくまとめる能力)【評価項目(評価の方法)】:平常点(授業受講姿勢など)/課題評価/出席率(但し、必要出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位を認めない)		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿 題・提出課題 等	重要用語・キ ワード(任意)
1	Sketchup、Twinmotion基礎:練習課題「家具のモデリング2点」	Sketchup及びTwinmotionの基本操作を学び作業の工程を一式理解する			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
2	空間モデリング:「バルセロナバビリオン」	矩形の形状のみで構成された名作建築を題材として、基本的なモデリングの手順を修得する			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
3	形状モデリングスタディ:小課題1「矩形」	様々な形の空間を9個作成、短時間で形を作り上げる			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
4	形状モデリングスタディ:小課題1「矩形」 ブラッシュアップ	一つの作品を選択しブラッシュアップ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
5	課題1空間モデリング:「都市公園」	矩形の形状のみで構成された都市公園を題材として、基本的なモデリングの手順を修得する。第2講 地盤面のデザイン 第3講 壁・屋根 第4講			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
6	課題1空間モデリング:「都市公園」	矩形の形状のみで構成された都市公園を題材として、基本的なモデリングの手順を修得する。第2講 地盤面のデザイン 第3講 壁・屋根 第4講			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
7	形状モデリングスタディ:小課題2「多角形」	様々な形の空間を9個作成、短時間で形を作り上げる			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
8	形状モデリングスタディ:小課題2「多角形」 ブラッシュアップ	一つの作品を選択しブラッシュアップ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
9	課題2空間モデリング2:「自然に囲まれた少住宅」	平屋の住宅にて住宅モデリングの基礎を修得する。第8講 ガレージ 第9講 壁・屋根 第10-11講 内装 第12-13講 作例をカスタマイズしオリジ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
10	課題2空間モデリング2:「自然に囲まれた少住宅」	平屋の住宅にて住宅モデリングの基礎を修得する。第8講 ガレージ 第9講 壁・屋根 第10-11講 内装 第12-13講 作例をカスタマイズしオリジ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアCADⅡ_天野良則.xlsx

11	形状モデリングスタディ:小課題3「曲面」	様々な形の空間を9個作成、短時間で形を作り上げる			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
12	形状モデリングスタディ:小課題3「曲面」 ブラッシュアップ	一つの作品を選択しブラッシュアップ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
13	課題3空間モデリング3:「フィッシャー邸のモデリング」	より実践的なモデリングの習得をフィッシャー邸を題材に学ぶ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
14	課題3空間モデリング3:「フィッシャー邸のモデリング」	より実践的なモデリングの習得をフィッシャー邸を題材に学ぶ			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		
15	最終提出、講評	今季製作した課題についてまとめて講評を行う			【持参物】USBメモリ又はハードディスク、ノートパソコン、イヤホン		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_インテリアデザイン_内藤太一.xlsx

	科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
	ある集合住宅のリノベーション課題に取り組む。課題を通して考え方から表現方法までインテリアの設計とプレゼンテーションに必要な知識を学ぶ	適宜授業内にて配布	《実務経験のある教員による授業科目》 デザイン業界での勤務経験の教員が担当。インテリア設計の課題を細かく段階を区切って様々なテーマについて学ぶ。	主体的に考える習慣を身につける。感じたことを言語化する習慣を身につける。 考えたことを様々な手法(スケッチ、模型、製図、CG等)によって表現できるようになる。	【受講ルール等】:全ての演習が繋がっているので、遅刻や無断欠席をしないこと。【評価の観点】:デザインのプロセスに重点を置いた授業であるので、成果物よりもきちんと考えて取り組む事ができたかということを重視し評価する。		
実施 回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード'(任意)
1	歴史:コンテキスト	建築やデザインの歴史について学ぶ。			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
2	図面:スケール	スケールについて学び、製図に取り組む			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
3	住居:コンセプト	住居について学び、設計する住居のコンセプトを考える			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
4	設計の進め方:スケッチ	どのようにスケッチを進めるかを学ぶ			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
5	図面:様々な図面表現	図面による表現について学ぶ			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
6	パース	パースの描き方の基本を学ぶ			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
7	ブラッシュアップ	案をブラッシュアップする			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
8	素材:マテリアル	インテリアの素材について学ぶ			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
9	製図	図面を完成させる			スケッチブック、筆記用具、パソコン		
10	模型	模型表現について学び制作する			スケッチブック、筆記用具、模型材料、模型道具		
11	模型	模型表現について学び制作する			スケッチブック、筆記用具、模型材料、模型道具		

12	プレゼンテーション	設計意図を伝える方法について考える。 プレゼンテーションの準備			スケッチブック、筆記用具、模型材料、模型道具		
13	プレゼンテーション	設計意図を伝える方法について考える。 プレゼンテーションの準備			スケッチブック、筆記用具、模型材料、模型道具		
14	プレゼンテーション	設計意図を伝える方法について考える。 プレゼンテーションの準備			スケッチブック、筆記用具、模型材料、模型道具		
15	発表:プレゼンテーション	考えを伝える。プレゼンテーション。			スケッチブック、筆記用具		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_デジタルプレゼンテーション I_松本尚久.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考
デザイン業務で最重要となるプレゼンテーションに必要な技術の習得。	実務で制作したパースや他授業で制作したパース、図面など	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。PhotoshopによるCGパースのレタッチ技術やスタディ方法とIllustratorを用いたプレゼンボードの作成。	【専門知識スキル】:Photoshop、Illustratorをインテリアデザイナーとして実務レベルで利用できる知識及び学習方法の習得。【社会人基礎力】:課題発見力、計画力、創造力(作品を改善するために何をすればよいかについて、分析ができる完成イメージを明確にして、その実現のために現段階ですべきことを的確に把握できる他者の意見を積極的に求め、課題を明らかにしようとしている)	【受講ルール等】:資料配布は授業当日とする。課題の提出は当期限内を原則とする。【評価の観点】:・どの程度理解しているか。課題に対して主体的に作業できているか。【その他】:3～4人のグループワークも適宜取り入れ実施。【評価項目(評価の方法)】:完成課題を提出40%、平常点(受講態度)20%出席数40%。欠席・遅刻・早退はその回数に応じて減点をおこなう。課題提出方法はデータもしくはA3版でプリント

実施回	テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
1	オリエンテーション 1. 科目の狙い、 2. 到達レベル 3. 講義計画等の説明__現段階のレベルチェック	事例などを用いてプレゼンテーションの必要性和重要性の説明__現段階のPhotoshopの技術の確認			【持参物】各自PC		
2	Photoshop_基本操作の確認	パース加工の基本			【持参物】各自PC		
3	Photoshop_技術習得1	切り抜き・合成・変形・不透明度・レイヤーマスク			【持参物】各自PC		
4	Photoshop_技術習得2	四間道模型写真加工・レイヤーマスク			【持参物】各自PC		
5	Photoshop_技術習得3	テキストチャ合成・レイヤーマスク①			【持参物】各自PC		
6	Photoshop_技術習得4	テキストチャ合成・レイヤーマスク②			【持参物】各自PC		
7	Photoshop_技術習得5	実践と応用①			【持参物】各自PC		
8	Photoshop_技術習得6	実践と応用②			【持参物】各自PC		
9	Photoshop_技術習得7	実践と応用③			【持参物】各自PC		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_デジタルプレゼンテーション I_松本尚久.xlsx

10	Photoshop_技術習得8	実践と応用④			【持参物】各自PC		
11	インテリアデザインコンペ1	入賞作品の調査			【持参物】各自PC		
12	インテリアデザインコンペ2	レイアウト			【持参物】各自PC		
13	インテリアデザインコンペ3	レイアウト・パース加工			【持参物】各自PC		
14	インテリアデザインコンペ4	レイアウト・パース加工			【持参物】各自PC		
15	インテリアデザインコンペ5	レイアウト・パース加工			【持参物】各自PC		

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_空間スケッチ_富田.xlsx

科目のねらい	教科書・教材	授業概要	到達目標	備考		
インテリアの基礎知識を学びながら、パース(透視図法)の考え方と描く際に必要となる基本的な知識とテクニックを習得し、室内空間を自由に表現できるまでを目指す。	テキスト『スケッチパース(インテリア編)』	《実務経験のある教員による授業科目》建築・インテリア業界での勤務経験のある教員が担当。インテリアの基礎知識を学びながら、透視図法の描き方をテキストにそって繰り返しスケッチ演習を重ね習得する。	【専門知識スキル】インテリアの基礎知識及び図学としての透視図法の知識と作図法を学び、実務に対応できる技術を習得。【社会人基礎力】詳細は各講の「ターゲット社会人基礎力参照」。	【受講ルール等】指定日時に指定場所へ指定された方法で提出。【評価の観点】1. 授業への取り組み姿勢 2. 課題作品の完成度 【評価項目(評価の方法)】1. テキスト(なぞって描く)40% 2. 課題評価(技術力・表現力)40% 3. 授業態度20% 4. 出席率が80%を満たさない場合、及び必要課題が提出できない場合は単位不認定とする		
テーマ	内容(詳細)	習得目標	ターゲット社会人基礎力	授業運営方法・持参物 等	授業外学習・宿題・提出課題 等	重要用語・キーワード(任意)
○講義計画等の説明 スケッチパース『基礎編』	授業内容の説明。パース(透視図法)について→インテリア小物を描く。	授業内容とその目的を理解する。 パース(透視図法)について知る。		【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『基礎編』	インテリア小物を描く。	視図法の活用によるスケッチを描く。 色鉛筆でテクスチャーを表現する。	実行力(目的を設定し確実に行動する力)	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『基礎編』	インテリア家具(小型)を描く。	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『基礎編』 【テキスト演習チェック】	インテリア家具を描く(大型)を描く	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』	テキスト・演習スケッチチェック①	
スケッチパース『基礎編』 【テキスト演習チェック】	インテリア家具を描く(大型)を描く	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』	〃	
スケッチパース『実践編』	小スペースを描く(バスルーム、ベランダ等)	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『実践編』	小スペースを描く(バスルーム、ベランダ等)	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『実践編』	住宅室内(リビング等)を描く	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
スケッチパース『実践編』 【テキスト演習チェック】	住宅室内(リビング等)を描く	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』	テキスト・演習スケッチチェック②	

25年度_前期_TSD_インテリアデザイン_2年_空間スケッチ_富田.xlsx

スケッチパース『実践編』 【テキスト演習チェック】	住宅室内(リビング等)を描く	〃	〃	【持参物】鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』	〃	
リノベーション課題を透視図法で描く	リノベーション課題の平面図からパースを描く。	コンセプトが伝わる構図を決められる。平面図からの立体化ができる。適切な質感表現・ライティングができる。	〃	【持参物】A3ケント紙、鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		A3ケント紙
リノベーション課題を透視図法で描く	リノベーション課題の平面図からパースを描く。	〃	〃	【持参物】A3ケント紙、鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
リノベーション課題を透視図法で描く	リノベーション課題の平面図からパースを描く。	〃	〃	【持参物】A3ケント紙、鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』		
リノベーション課題を透視図法で描く 【課題提出】	リノベーション課題の平面図からパースを描く。	〃	〃	【持参物】A3ケント紙、鉛筆・色鉛筆、消しゴム、クロッキー帳、定規類一式、『スケッチパース(インテリア編)』	演習スケッチ提出。	
リノベーション課題を透視図法で描く	プレゼンテーション	人前で発表することで、人に伝えることの効果を確認する。	発信力(自分のアイデアやねらいをわかりやすく伝える力)、傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)	【持参物】筆記用具		